# 食品ロス削減・プラスチック資源循環対策

## 令和8年度予算概算要求額 259百万円(前年度65百万円)

## く対策のポイント>

食品企業における未利用食品の供給体制の構築やDX等の新たな技術の活用、商慣習の見直し、取組開示の推進等を通じた食品ロスの削減、農林水 産業・食品産業でのプラスチック資源循環の取組を支援します。

#### <事業目標>

- 2000年度比で事業系食品ロス量を60%削減(231万トン「令和5年度実績]→219万トン「令和12年度まで」)
- 食品リサイクル等実施率を向上(食品小売業63%「令和5年度実績]→65%、外食産業34% 「令和5年度実績] →50% [令和11年度まで])
- 海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロまで削減「令和22年まで]

## く事業の内容>

## 1. 食品口入削減等総合対策事業

196百万円 (前年度 43百万円)

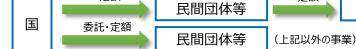
- ① 食品企業における未利用食品の供給体制の構築やDX等の新たな技術の活用 による食品□ス削減、**地域の関係者が連携した食品リサイクルの効率化等の取組** の実証や横展開等
- ② 食品ロス削減に向けた商慣習の見直し等の取組や優良事例について、地方・中 小企業を含めた業界全体に展開を図る活動
- ③ 企業による食品ロス削減等の取組の評価・開示の仕組みの構築に向けた検討を 実施するとともに、食品廃棄物等の可食部・不可食部の量等の調査 を支援します。

#### 2. 農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業

63百万円 (前年度 22百万円)

- ① 食品産業における再生プラスチック利用拡大に向けた調査及び課題整理、環境 配慮設計の標準化に向けた取組
- ② 農畜産業における廃プラスチックの排出抑制と循環利用の推進に向けた先進的事 **例調査**、プラスチックを使用した被**覆肥料に関する調査**等の取組
- ③ 効率化・低コスト化を目指した漁具リサイクルのモデル実証等の取組 を支援します。

## <事業の流れ>

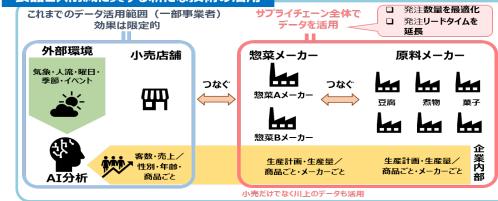


民間団体等

## (1①の事業)

## く事業イメージ>

## 食品ロス削減に資する新たな技術の活用



## プラスチック資源循環の取組

### 食品産業

- 再牛プラ利用拡大に向けた
- 実態調査(利用・排出実態等)
- ・課題整理・対応策の整理

プラ食品容器包装の ライフサイクルにおける課題 (素材、コスト、品質、汚れ等)

2. 業界横断的な設計の標準化



検討・意見調整



ガイドライン策定

#### 1. 農畜産業由来の廃プラの 排出抑制,資源循環利用

農畜産業





サイレージラップ

被覆肥料

2.肥料被膜殼流出防止に 向けた調査 2.00



年間計画の下、回収・集積 破断や洗浄、業者へ引渡し 2. リサイクルのインセンティブに

1. 漁具リサイクルのモデル実証等支援

効率的なリサイクル体制構築のための実証

- つながる取組支援
- 漁具リサイクル認証制度の構築
- ・ 需要拡大のためのマーケット調査 など
- 3.生分解性漁具 開発·実証



「お問い合わせ先]

大臣官房新事業·食品産業部外食·食文化課(03-6744-2051)